

今年も開催！分娩時肛門括約筋損傷マネジメント ハンズオンセミナー

2025 年 7 月 5 - 7 日に開催される第 27 回日本女性骨盤底医学会において分娩時肛門括約筋損傷に対するハンズオンセミナーが開催されます女性の便失禁の大きな要因の一つとされる**分娩時肛門括約筋損傷(Obstetric Anal Sphincter InjuryS: OASIS)** は分娩直後に適切に診断を行い、適切に修復を行うことは母体の身体的ダメージからの回復を早めること、分娩後の便失禁の発生を抑え、産後の母親の生活の質を保つため非常に重要です。

昨年と同様にこの分野の研究が進んでいる海外のワークショップを基に、**生体モデル**を使用して肛門括約筋の修復を実施していただく内容です。

まだ定員に空きがあります。興味がある産婦人科医師、外科医師はぜひご参加ください。

開催日時：7 月 6 日（日）AM 13:30- 15:00

場所：アクロス福岡

主催者：第 27 回日本女性骨盤底医学会

協賛：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

対象：医師 および 助産師

参加費：6000 円 （学会参加費は別途必要）

定員 ：22 名

申し込み方法：学会ホームページよりお願いします

<https://www.27jfpfm.org/registration.html>

タイムスケジュール(予定)：

前半 講義 30 分

- ・ OASIS の概念、PROTECT の必要性 OASIS の診断
- ・ 肛門解剖、機能、修復方法
- ・ 実際の症例提示、修復後のマネジメントとケア

後半 実習 60 分

- ・ 生体モデルを各自 1 体使用
- ・ 肛門括約筋の解剖の理解を深め、修復方法を習得していただきます。